

# 一主婦からの新発田市政通

皆様これで良いですか

発行者 青木三枝子（市政を考える会）

新発田市御幸町 3-1-21

TEL 0254-26-8334

平成 26 年 3 月 4 日 第 17 号

を開催して欲しいものです。

この会では、新庁舎建設工事を延期させた事についての釈明はありませんでした。配布された新庁舎の実施設計を改めて見ると、機能面での不足は否めず、70 億円以上かける庁舎にしては、あまりにも貧弱と感ずるのは私ひとりでしょうか。

私の隣に座った女性の方が、問題点を指摘した私に「意見を言う人が必要です」と言って下さいました。新庁舎建設に対し、もの言えぬ市民の憤りがあると感ずりました。

## 2 新庁舎周辺の交通量調査の結果について

今年度実施された新庁舎建設予定地周辺の交通量調査の結果を昨年度と同様に情報公開請求しました。それによると、荒町バイパスができた事で、わずかに中心市街地への車の流入量が減少しています。しかし依然、新庁舎建設予定地周辺の交通には問題があり、それに対する根本的な解決策が打ち出されていないと感ずます。

今後、地域交流センターの現在の車の出入口は入庫口となり、出庫口は、あおり館の玄関方向となります。新道やきらやか銀行方向の道路は狭く、冬期の雪などを考慮すると、本当に交通の円滑性が確保されるか疑問です。また、駐車場も問題です。分析結果には、通常時は敷地内駐車場 70 台および第 2 駐車場 27 台を超えないが、ピーク時には上回ることがあり、他の駐車場への誘導が必要であると記されています。行政側は基本的には駐車場の問題は解決されると考えているようです。新庁舎は基本的には時間制限を設けた有料駐車場となるようです。小さな町新発田市で、何故、時間を気にしながら庁舎を利用しなければならないのでしょうか（駅前複合施設の図書館利用時においても駐車場は大きな問題となるでしょう）。

あまりにも狭い場所に庁舎を建設することの弊害が垣間見えます。建設されてからは後戻りできません。皆様これで良いですか。

## 3 甘い予算に対する市長の見苦しい釈明

2 月 27 日の本会議における、市長による議案の提案理由説明がありました。その質疑の中で、駅前複合施設建設予算が当初予算では 22 億 5 千万円であったものが、今では約 33 億円となっている、予算の組み立てが甘かったでは許されない、何故こうなったのかを検証し市民に説明する意思があるのかとの質問に対し市長は、「本来このような大型の建設においては、コンサルタントに依頼して予算を出すのが、補助金を利用する為に急ぐ必要があり職員に任せた結果である」という主旨の事を述べました。以前、商工会議所の駅前移転の話があった時、その時も市長自ら商工会議所に移転話を持ちかけておきながら、商工会議所側から話があったと本会議で述べていました。いざとなると、他人に責任転嫁し、いい訳に終始する市長の姿を見苦しいと感ずりました。

## 1 新庁舎建設を目前に、物言えぬ市民の憤り

2 月 21 日夜 7 時から新庁舎についての説明会が開催されました。新庁舎建設予定地から半径 100 メートル以内の住民に対して、電波障害や騒音についての説明会との事でチラシが配られていました。私は、立ち寄った場に張られていたチラシを見てこの事を知りました。これまで新庁舎建設には多くの問題点があることを訴えてきた者として、また市街地中心に住む住民として参加しました。そこで出た住民の方々の意見をお伝えします。

- ① ここに来て新庁舎建設に直面している事を改めて実感している。県立新発田病院建設時には、自分の家は電波障害が生じる区域となり、今度は新庁舎建設においても電波障害が生じる区域に入っている。どのような対応になるのか。
- ② 建設時の交通渋滞の対応をどうするのか。
- ③ 建設予定地域周辺は水路が多くあるので範囲を広げて調べて欲しい。工事中は、ハヤカワビルや NTT ビルによって音が反響する。建設予定地から 100 メートルではなく、もっと広範囲に調べて欲しい。業者任せにするのではなく、市の担当者が中心となり、しっかり問題点を把握した上で、業者に依頼すべきである。
- ④ 予定地周辺は交通量の多い場所である。庁舎を建てる事により、ますます不便になるのではないか。将来どのような交通体系にしようとしているのか。
- ⑤ 新庁舎は中心市街地活性化のために建設されるが、明確な将来構想が見えない。説明して欲しい。
- ⑥ 新庁舎建設により、人の流れが大きく変わると思う。近隣に住む住民に対し、これまで通行の無かった生活道路である私道をどのようにするのか説明して欲しい。
- ⑦ 支障物撤去の工事による揺れで体調を壊した。これから建設が始まると長期にわたりこの揺れは続くのか。
- ⑧ 建設予定地 100 メートル範囲内に住む住民ではないが、市内を車で移動する者として、この説明会に参加している。説明会開催についてもっと広報で知らせて欲しい。
- ⑨ 新庁舎への車の入庫場所に通じる掛蔵線の混雑が予測される問題は荒町バイパスができたとしても解消されていない。交通量調査は秋に行われており、積雪時の検討がなされていない。今後問題が生じる可能性がある。
- ⑩ 庁舎建設を自分の問題として考える段階になったことで、色々な事が表面化してきている。もっと広く住民への説明会を開き、住民の声に直接に耳をかたむけて欲しい。

住民の質問に対し十分な回答ができていない場面もありました。新庁舎建設課の担当者だけでなく、企画政策課も説明会に参加し、住民の疑問に答えるべきであると感じました。また、敷地から 100 メートルと言わず、せめて市街地中心に住む住民全体に対し説明会